[LINE] LINE、登録ユーザー数が世界4億人を突破

2014.04.02　LINE

アメリカ・メキシコなど、1,000万ユーザー突破国が世界10カ国に拡大

LINE株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：森川 亮）は、同社が運営する無料通話・無料メールスマートフォンアプリ「LINE（ライン）」 http://line.me の登録ユーザー数（iPhone／Android／Windows Phone／BlackBerry／Nokia Ashaアプリ・フィーチャーフォン総計）が、4月1日時点で世界4億人を突破いたしましたので、お知らせいたします。

■登録ユーザー数の推移グラフ



LINEは、2011年6月23日にサービスを開始して以降、ユーザー同士で、音声・ビデオ通話、スタンプメールが楽しめるコミュニケーションアプリとして、世界中で利用が拡大しています。

2013年11月25日の3億ユーザー突破以降、東南アジアやスペインなどユーザー数が多い国・地域に加え、北米や西ヨーロッパなどでも利用が拡大しており、グローバルで1日最大約170万人の新規登録を記録するなど、全世界的にユーザー数が増加しています。その結果、3億ユーザー到達から約4ヶ月となる2014年4月1日時点で世界4億ユーザーを突破いたしました。なお、登録ユーザー数が1,000万人を突破した国は今年に入ってアメリカ・メキシコ・韓国・マレーシアが加わり10カ国となりました。

また、ユーザー数の増加に伴ってLINEでのコミュニケーション量も増加しており、2014年に入り、全世界での1日のトーク送受信数は100億件、同スタンプ送受信数は18億件、同通話回数は1,200万件以上と、過去最大値をそれぞれ記録しています。

今後は、今年2月に発表した全世界の一般の固定・携帯電話番号に格安で電話できる「LINE電話」や、ユーザーがスタンプを制作・販売できる「LINE Creators Market」をはじめ新しいサービスの提供や機能拡充を積極的に行い、ユーザーの利便性向上を目指すとともに、スマートフォンにおけるコミュニケーションインフラとして、プラットフォーム展開も引き続き推進していきます。

LINE株式会社　代表取締役社長　森川 亮のコメント：
LINEは2014年、世界5億ユーザー達成を一つの目標に掲げ、その中間地点ともいえる4億ユーザーを本日達成することができました。改めて、ユーザー・関係者の皆様に感謝申し上げます。

スマートフォンが急速に普及している中で、世界的なコミュニケーションアプリの競争は激化し、その注目は、日に日に高まっていることを実感しています。そして、それはメッセンジャーサービスが現在のモバイル社会の中心であり、価値の高さを表していると考えています。

そのような状況の中、LINEは現状に満足することなく世界No.1のコミュニケーションインフラへと成長するべく、様々なチャレンジに取り組んでまいります。

© LY Corporation